

明石北高等学校 令和6年（2024年）度年間授業計画表					理数	学期	学習内容						考查							
科 目 名	理数探究			学年	3	年間時数 (予定)	1 学 期	前年度に取り組んだ課題研究について、日本語による論文を作成。						1 学 期 中 間 考 査						
				学科	自然科学科															
				単位数	1															
使用教材								2 学 期	前年度に取り組んだ課題研究について、英語によるポスターを作成。 サイエンスカンファレンス提出に向けてポスター修正。						1 学 期 期 末 考 査					
学習目標		1 これまで行ってきた課題研究をまとめ、発信する力を養う。 2 生物・化学、もしくは物理・化学の分野において、現象と理論の密接なつながりを実感すべく、最新の知見を踏まえて深く理解する。 2 習得した知識を生かし、発展的な内容を正しく理解する能力を養う。 3 実験手法の習得や観察データの分析を通し、科学的なものの見方や考え方を身に付ける。																		
評価									3 学 期											
評価の観点		評価規準																		
①	知識 ・ 技能	・自然現象に関する基本的な概念や原理・法則を系統的に理解している。 ・実験・観察の方法や、人間生活にかかわる事柄について、正確に記述できる技能を身に付けている。				選択科目（物理・化学、もしくは生物・化学）における深い学びを実験・観察・レポート作成を通して行う。						2 学 期 中 間 考 査								
②	思考 ・ 判断 ・ 表現	・課題や問題を見出し、科学的現象や実験・観察の結果に対して、科学的・論理的に考察できる思考力を身に付けている。 ・自身の考えを他者に正確に伝える力を身に付けている。				選択科目（物理・化学、もしくは生物・化学）における深い学びを実験・観察・レポート作成を通して行う。						2 学 期 期 末 考 査								
③	主体的に 学習に 取り組む 態度	・自然現象に対して主体的に関わり、その過程で学習に粘り強く取り組んだり、調整したりすることで課題を解決しようとする態度を身に付けている。				分野を越えた、総合的、統合的な学び。振り返り・まとめ・発表。						学 年 末 考 査								
評価 方法	①知識・技能		②思考・判断・表現		③主体的に取り組む態度		※年度途中で、年間の学習内容の予定は変更となる場合がある													
	課題（実験レポート・論文作成・振り返りなど）		課題（実験レポート・論文作成・振り返りなど）		課題（実験レポート・論文作成・振り返りなど）															
備考	※年度途中で評価方法および評価の割合は変更となる場合がある					学校として育成したい資質能力														
授業形態	講義、小集団学習、演習、実験、反転授業（家庭での動画視聴等による事前学習）					Stage 1 学習のための基本的スキル	○	読解力		◎	論理的思考力		◎	視野の拡大						
						Stage 2 人間力に係る資質・能力	◎	探究心		○	情報発信力		◎	対話する力						
	25% ～ 35%					25% ～ 35%	30% ～ 50%	Stage 4 地球市民性 (SDGs17の目標)												